



平成20年9月期 第1四半期財務・業績の概況

平成20年1月25日

上場会社名 株式会社ファルコバイオシステムズ 上場取引所 東証一部・大証一部
 コード番号 4671 URL <http://www.falco.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平崎 健治郎
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役企画管理本部長 (氏名) 安田 忠史 TEL (075)257-8556

1. 平成20年9月期第1四半期の連結業績 (平成19年9月21日～平成19年12月20日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月期第1四半期	9,297	8.1	513	△0.7	471	△7.1	188	△7.3
19年9月期第1四半期	8,601	4.8	517	0.8	507	△5.3	203	△40.2
19年9月期	35,092	—	1,432	—	1,340	—	709	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年9月期第1四半期	15	32	—	—
19年9月期第1四半期	16	85	—	—
19年9月期	57	87	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年9月期第1四半期	28,814		11,806		41.0		961 41	
19年9月期第1四半期	27,485		11,456		41.7		929 76	
19年9月期	28,712		11,763		41.0		955 07	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年9月期第1四半期	201		△961		△0		3,113	
19年9月期第1四半期	620		△613		△280		3,945	
19年9月期	2,346		△2,452		△239		3,873	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19年9月期	10	00	10	00	20	00
20年9月期(予想)	10	00	10	00	20	00

3. 平成20年9月期の連結業績予想(平成19年9月21日～平成20年9月20日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	17,500	3.4	400	△38.8	350	△43.7	150	△54.3	12	18
通期	36,600	4.3	1,440	0.5	1,350	0.7	650	△8.3	52	77

※当第1四半期の業績は概ね当初予想どおり推移しており、平成19年11月2日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成19年9月21日～平成19年12月20日)における受託臨床検査市場及び調剤薬局市場は、医療費抑制を目的とした施策や制度改革が継続的に進められ、厳しい市場環境が続いております。

このような経営環境のもと、臨床検査事業につきましては、新規顧客の獲得など売上の増加を図るとともに、受託単価の適正化・維持及び検査原価の低減などを進めることにより、収益力の向上に努めてまいりました。

調剤薬局事業につきましては、既存店舗の原価管理を徹底して行うなど、収益力の向上に努めてまいりました。

このような取り組みにより、当第1四半期の業績につきましては、売上高92億97百万円(前年同期比8.1%増)、営業利益5億13百万円(前年同期比0.7%減)、経常利益4億71百万円(前年同期比7.1%減)、四半期純利益1億88百万円(前年同期比7.3%減)となりました。

事業別の状況は次のとおりであります。

臨床検査事業につきましては、新規顧客の獲得及び検査体制の強化を図った結果、臨床検査事業及び周辺事業の売上高は、63億72百万円(前年同期比4.9%増)となりました。

調剤薬局事業につきましては、前連結会計期間に開局及び事業を譲り受けた店舗の売上寄与、その他既存店舗の経営の効率化を進め、売上拡大を図った結果、調剤薬局事業の売上高は、29億24百万円(前年同期比15.8%増)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の財政状態につきましては、総資産288億14百万円(前連結会計年度末比1億2百万円増加)、負債合計170億8百万円(前連結会計年度末比59百万円増加)、純資産合計118億6百万円(前連結会計年度末比42百万円増加)となりました。主な増減内容は、資産では、現金及び預金が減少したものの、棚卸資産の増加及び東海中央研究所の建設などにより有形固定資産が増加しております。負債では、未払法人税等及び賞与引当金が減少したものの、たな卸資産などの増加に伴い買掛金が増加しております。純資産におきましては、利益剰余金が増加しております。

当第1四半期の連結キャッシュ・フローの状況につきましては、以下のとおりであります。

当第1四半期における連結ベースの現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ7億60百万円減少し31億13百万円となりました。営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ、法人税等の支払額が増加したことなどにより4億18百万円減少し、2億1百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ、有形固定資産の取得による支出が増加したことなどにより3億48百万円減少し、△9億61百万円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ、長期借入れによる収入が増加したことなどにより2億79百万円増加し、△0百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年9月期の業績予想におきましては、平成19年11月2日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準等については簡便的な方法を採用しております。

また、その他影響額の僅少なものについて、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年9月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年9月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年9月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産	11,878	12,160	281	2.4	12,125
II 固定資産					
有形固定資産	10,462	11,618	1,155	11.0	11,291
無形固定資産	1,131	1,249	117	10.4	1,298
投資その他の資産	4,012	3,786	△225	△5.6	3,996
固定資産合計	15,606	16,654	1,047	6.7	16,586
資産合計	27,485	28,814	1,329	4.8	28,712
(負債の部)					
I 流動負債	11,570	13,219	1,648	14.3	13,408
II 固定負債	4,458	3,789	△669	△15.0	3,540
負債合計	16,029	17,008	979	6.1	16,948
(純資産の部)					
I 株主資本	11,243	11,652	408	3.6	11,626
II 評価・換算差額等	208	154	△54	△26.1	137
III 少数株主持分	4	—	△4	—	—
純資産合計	11,456	11,806	350	3.1	11,763
負債、純資産合計	27,485	28,814	1,329	4.8	28,712

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位: 百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年9月期 第1四半期)	当四半期末 (平成20年9月期 第1四半期)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年9月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	8,601	9,297	695	8.1	35,092
II 売上原価	5,397	6,115	718	13.3	22,817
売上総利益	3,204	3,181	△22	△0.7	12,275
III 販売費及び一般管理費	2,687	2,667	△19	△0.7	10,842
営業利益	517	513	△3	△0.7	1,432
IV 営業外収益	23	19	△3	△16.6	82
V 営業外費用	32	61	28	86.7	174
経常利益	507	471	△35	△7.1	1,340
VI 特別利益	1	29	28	2,654.6	204
VII 特別損失	34	60	26	74.9	77
税金等調整前 四半期(当期)純利益	473	440	△33	△7.1	1,467
法人税・住民税及び 事業税等	271	251	△19	△7.1	759
少数株主損失	△0	—	0	—	△1
四半期(当期)純利益	203	188	△14	△7.3	709

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前年同四半期 (平成19年9月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期 第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	620	201	2,346
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△613	△961	△2,452
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△280	△0	△239
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0	0
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△273	△760	△345
VI 現金及び現金同等物の期首残高	4,218	3,873	4,218
VII 現金及び現金同等物の期末残高	3,945	3,113	3,873

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期(平成19年9月期第1四半期)

(単位:百万円)

	臨床検査事業 及び周辺事業	調剤薬局事業	計	消去又は全社	連結
売上高	6,075	2,525	8,601	—	8,601
営業費用	5,420	2,450	7,870	213	8,084
営業利益	655	75	731	(213)	517

当四半期(平成20年9月期第1四半期)

(単位:百万円)

	臨床検査事業 及び周辺事業	調剤薬局事業	計	消去又は全社	連結
売上高	6,372	2,924	9,297	—	9,297
営業費用	5,890	2,726	8,616	166	8,783
営業利益	481	198	680	(166)	513

(参考) 前期(平成19年9月期)

(単位:百万円)

	臨床検査事業 及び周辺事業	調剤薬局事業	計	消去又は全社	連結
売上高	24,695	10,397	35,092	(0)	35,092
営業費用	22,872	9,899	32,772	886	33,659
営業利益	1,822	497	2,319	(887)	1,432

(注) 事業区分の方法

事業は役務又は商品等の内容及び市場の類似性を考慮して区分しております。

事業区分	主要役務又は商品
臨床検査事業及び周辺事業	一般臨床検査、特殊臨床検査、食品衛生・環境検査、病院検査室の運営 電子カルテの販売
調剤薬局事業	調剤薬局の運営

[所在地別セグメント情報]

前年同四半期(平成19年9月期第1四半期)、当四半期(平成20年9月期第1四半期)及び前期(平成19年9月期)において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。